確率の 意味 ドリル⑤ 定期テストの形

中2／ドリル 項目1 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /25

・「確率の意味・同様に確からしい」の 問題。 全部で 25点・15分。大問1は、文が 正しいか まちがいかを 1つだけ ○で かこむ。
・大問2は、くじ・玉・硬貨は どれも 同じ 程度に 起こる ものとして、確率を 約分した 分数で 四角に 書く。
・大問4は、さくらさんの 考えが まちがいか どうかと、そのわけ、正しい 確率を、自分の ことばで 枠に 書く。
・大問3は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答え（確率は 約分した 分数）を、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 「必ず」と いえるか

各2点（6点）

(1) ゆがみの ない さいころを 6回 投げる。1の目の 確率は $\frac{1}{6}$ だから、1の目は ちょうど 1回 出る。

正しい　まちがい

(2) 当たりの 確率が $\frac{1}{3}$ の くじを、もどしながら 3回 引く。1回も 当たらない ことが ある。

正しい　まちがい

(3) ゆがみの ない 硬貨を 5回 投げて 5回とも 表だった。6回目は 裏が 必ず 出る。

正しい　まちがい

大問2 確率を 書く

各3点（9点）

(1) 当たり 7本・はずれ 13本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 ＿＿＿＿

(2) 赤玉 5個・白玉 3個・青玉 4個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

確率 ＿＿＿＿

(3) ゆがみの ない 10円玉と 50円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

2枚とも 表の 確率 ＿＿＿＿

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) さくらさん「袋に 白玉 1個・赤玉 4個。どの 玉も 同じ 程度に 取り出されるから、白玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$」

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

(2) さくらさん「確率が $\frac{1}{8}$ の くじを、もどしながら 8回 引く ので、当たりは ちょうど 1回 出る と いえる」

正しい　まちがい

正しい答え ＿＿＿＿

大問4 説明

6点

ゆがみの ない さいころを 1個 投げる。さくらさんは「1の目が 出るか 出ないかの 2通りだから、1の目が 出る 確率は $\frac{1}{2}$」と 考えた。
この 考えが まちがいか どうかを、「同じ 程度」「区別」の 語を 使って 説明し、正しい 確率も 書きなさい。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「確率」のプリント一覧がひらきます

確率の 意味 ドリル⑤ 定期テストの形【こたえ】

中2／ドリル 項目1 ⑤ 定期テストの形／25点・15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿ /25

大問1 「必ず」と いえるか

各2点（6点）

(1) ゆがみの ない さいころを 6回 投げる。1の目の 確率は $\frac{1}{6}$ だから、1の目は ちょうど 1回 出る。

正しい　**まちがい**

(2) 当たりの 確率が $\frac{1}{3}$ の くじを、もどしながら 3回 引く。1回も 当たらない ことが ある。

正しい　まちがい

(3) ゆがみの ない 硬貨を 5回 投げて 5回とも 表だった。6回目は 裏が 必ず 出る。

正しい　**まちがい**

大問2 確率を 書く

各3点（9点）

(1) 当たり 7本・はずれ 13本の くじを 1本 引く。当たる 確率

確率 **$\frac{7}{20}$**

(2) 赤玉 5個・白玉 3個・青玉 4個の 入った 袋から 玉を 1個 取り出す。赤玉が 出る 確率

確率 **$\frac{5}{12}$**

(3) ゆがみの ない 10円玉と 50円玉を 同時に 投げる。2枚を 区別して 数える

2枚とも 表の 確率 **$\frac{1}{4}$**

大問3 答案を 調べて 直す

各2点（4点）

(1) さくらさん「袋に 白玉 1個・赤玉 4個。どの 玉も 同じ 程度に 取り出されるから、白玉が 出る 確率は $\frac{1}{5}$」

正しい　まちがい

正しい答え **同じ**

(2) さくらさん「確率が $\frac{1}{8}$ の くじを、もどしながら 8回 引く ので、当たりは ちょうど 1回 出る と いえる」

正しい　**まちがい**

正しい答え **いえない**

大問4 説明

6点

ゆがみの ない さいころを 1個 投げる。さくらさんは「1の目が 出るか 出ないかの 2通りだから、1の目が 出る 確率は $\frac{1}{2}$」と 考えた。この 考えが まちがいか どうかを、「同じ 程度」「区別」の 語を 使って 説明し、正しい 確率も 書きなさい。

まちがい。「出る」と「出ない」の 2通りは、起こりやすさが 同じ 程度では ない（出ない 方が 起こりやすい）ので、2通りで 割る ことは できない。

出る 目を 1〜6 の 6通りに 区別すると、どれも 同じ 程度に 起こる。1の目は その うち 1通りだから、確率は 6分の1。

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 (1) まちがい・(2) 正しい・(3) まちがい。2 (1) $\frac{7}{20}$・(2) $\frac{5}{12}$・(3) $\frac{1}{4}$。

3 (1) は 正しい（正しい 答えは 同じ）・(2) は まちがい（四角は「いえない」）。

4 「まちがい」と 判定（1点）・出る・出ないの 2通りは 同じ 程度では ない（2点）・目を 6通りに 区別する（2点）・確率は $\frac{1}{6}$（1点）で 採点。

別解の 扱い：確率は 約分した 分数（上下でも 斜め線でも ○。小数・百分率・約分前は ×）。場合の数は 数だけ（「通り」は あっても ○）。